

第 20 回高知県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

1 日 時 令和 3 年 3 月 1 9 日 (金) 1 6 : 3 0 ~

2 場 所 県庁本庁舎 2 階 第 2 応接室

3 議 題

(1) 緊急事態宣言の解除について (危機管理部)

(2) 県内の感染状況について (健康政策部)

(3) 県の対応方針について
(危機管理部、健康政策部、産業振興推進部)

(4) 各部の報告事項について (関係部のみ)

(5) 知事からの指示事項 (知事)

(6) 県民の皆さまへのメッセージ (知事)

新型コロナウイルス感染症緊急事態の終了

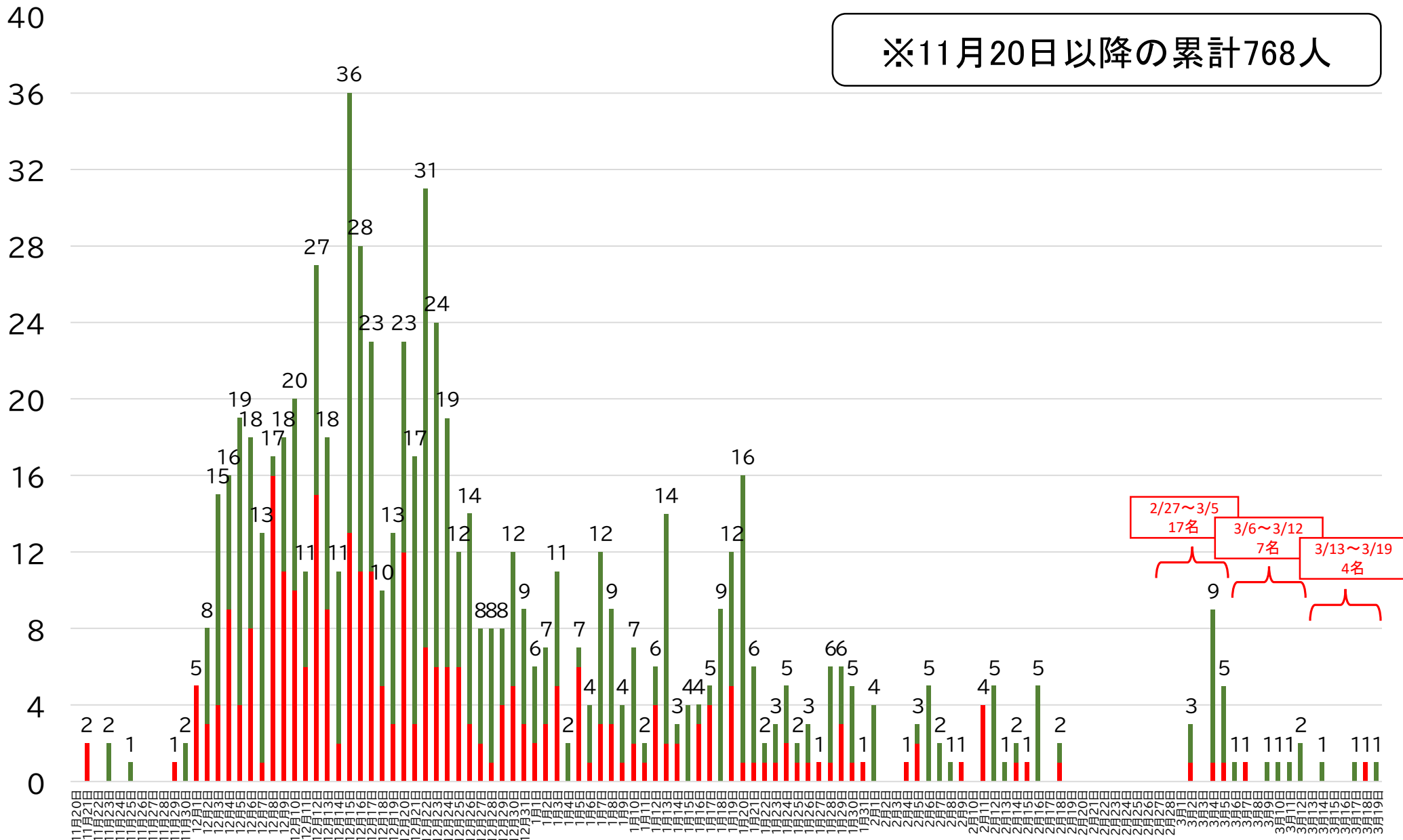
令和3年3月18日
新型コロナウイルス感染症
対策本部長

新型インフルエンザ等対策特別措置法（平成24年法律第31号）第32条第1項の規定に基づき、令和3年1月7日、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言をしたところであるが、緊急事態措置を実施すべき期間とされている同年3月21日をもって、緊急事態が終了する旨を公示する。

新型コロナウイルス感染者数の推移(日毎)(11月20日～3月19日)

(人)

※11月20日以降の累計768人



報道発表日

■リンク無 ■リンク有

新型コロナウイルス感染症の 最近の患者発生状況

2/27~3/5 ⇒ 17名



0.41倍

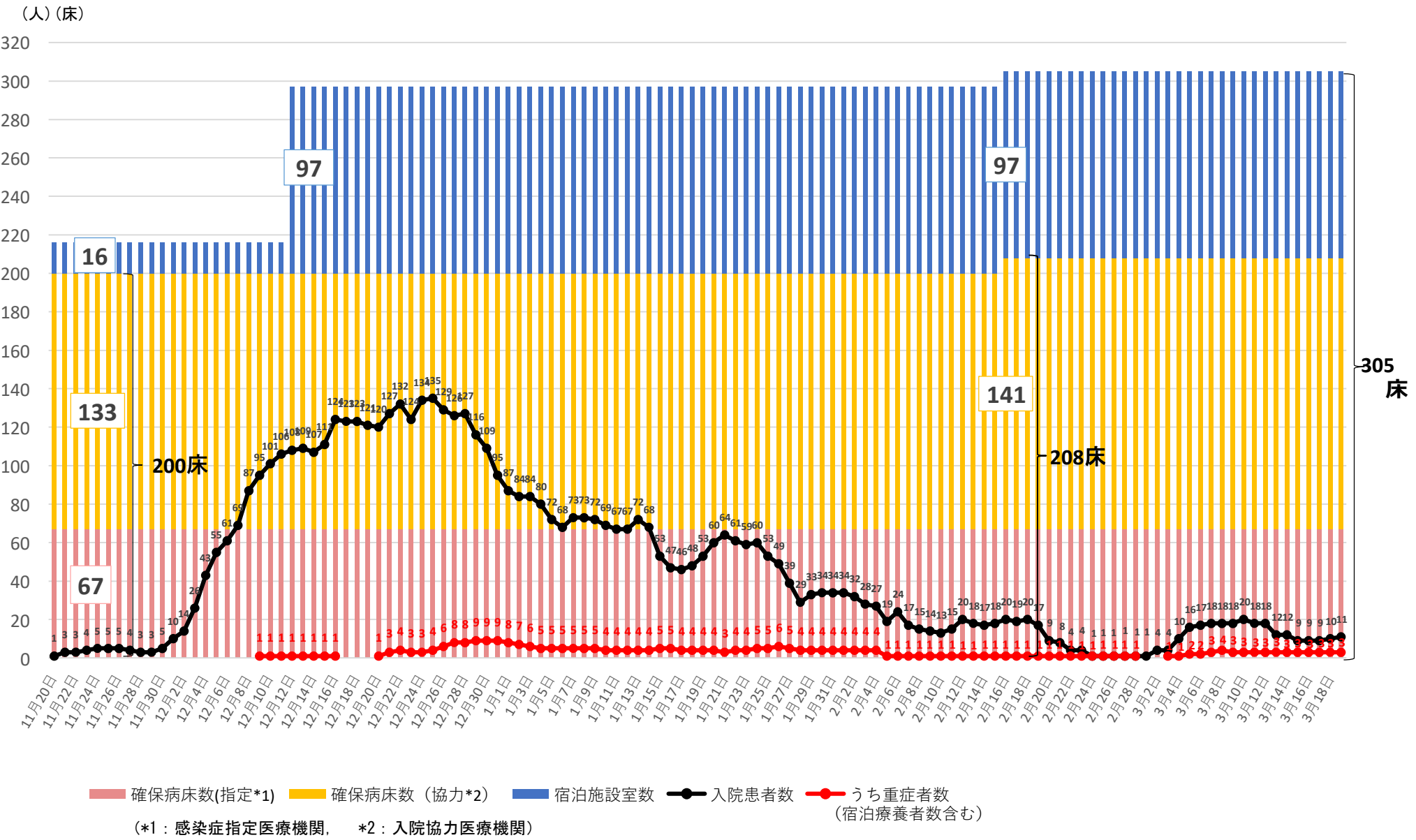
3/6~3/12 ⇒ 7名



0.57倍

3/13~3/19 ⇒ 4名

入院患者数と確保病床数の推移(宿泊療養含む)(11月20日~3月19日)



高知県におけるこれまでの流行と年齢の分布

(令和3年3月19日時点)

		全国第1波	全国第2波	全国第3波
期間		2/29~4/29	7/13~10/28	11/21~(3/19)
人数 (事例番号)		74人 (1例目~74例目)	70人 (75例目~144例目)	768人 (145例目~912例目)
年 代 別	10歳未満	4	8	17
	10歳代	2	0	76
	20歳代	7	7	103
	30歳代	8	15	95
	40歳代	12	19	116
	50歳代	14	7	112
	60歳代	13	7	86【2】
	70歳代	8【1】	4【1】	101【7】
	80歳代	4【2】	3	43【4】
90歳以上	2	0	19【2】	

※【 】は死亡者数

県内発生事例(145例目～911例目)の大まかな傾向と必要な対策

- ◆ 11月21日から3月18日までに高知県内で判明した新型コロナウイルス感染症の患者(767人)について大まかな傾向を分析。
- ◆ 各事例のキーワードから大まかな傾向を把握し、各々に対する対策を検証

大まかな傾向(キーワード)				必要な対策
	2/26時点	3/18時点	増加割合	
職場	約60人	約60人	0%	<ul style="list-style-type: none"> • 手洗い・咳エチケットの徹底 • 3密(密閉・密集・密接)の回避
家庭	約185人	約190人	1%	
他県との往来	約15人	約15人	0%	
感染経路不明	約235人	約240人	1%	
飲食・長時間の会話	約135人	約135人	0%	<ul style="list-style-type: none"> • 飛沫感染の防止 • 「マスクを外してのカラオケ」など感染リスクの高い行動を控える
うち、クラスター(会食)	約10人	約10人	0%	
カラオケ・バー等	約20人	約20人	0%	
クラスター(医療機関等)	約105人	約125人	19%	

(注) 大まかな傾向(キーワード)については、必ずしもその場において感染が成立したことを確定するものではない。重複計上のため、合計は患者数と合致しない。

高知県の新型コロナウイルス感染症の対応目安

判断指標		県の状況（3月19日現在）	
		対判断指標	総合判断
①全療養者数	特別警戒（赤）：105人以上 非常事態（紫）：175人以上	11人	注意
②最大確保病床の占有率（200床）	感染観察（緑）：10%未満 注意（黄）：10%未満 警戒（オレンジ）：10%以上 特別警戒（赤）：20%以上 非常事態（紫）：50%以上	5.3% (11/208) うち重症用即応病床の占有率：12.5% (3/24)	
③直近7日間の新規感染者数	感染観察（緑）：0～3人 注意（黄）：4人以上 警戒（オレンジ）：14人以上 特別警戒（赤）：105人以上 非常事態（紫）：175人以上	3/13～3/19 全数:4人 (うち感染経路不明数:1人)	
④直近1週間と先週1週間の新規感染者数の比較	特別警戒（赤） ：直近1週間が先週1週間より多い 非常事態（紫） ：直近1週間が先週1週間より多い	3/6～3/12：7人 3/13～3/19：4人	
⑤感染経路不明割合（直近7日間）	特別警戒（赤）：50% 非常事態（紫）：50%	3/13～3/19：25% (1/4)	
⑥PCR陽性率（直近7日間）	特別警戒（赤）：10% 非常事態（紫）：10%	3/8～3/14 0.7% (6/871) (衛生環境研究所以外の検査を含む)	

高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安 (令和3年3月19日時点)

判断指標 ※1	ステージ	感染観察 (緑)	注意 (黄)	警戒 (オレンジ)	特別警戒 (赤)	非常事態 (紫)
	直近7日間の新規感染者数	0～3人	4人以上	14人以上	105人以上	175人以上
	最大確保病床の占有率	10%未満		10%以上	20%以上	50%以上
対応方針	共通事項	<ul style="list-style-type: none"> □ 「新しい生活様式」等の実践 (例) ・身体的距離 (1～2m) の確保 ・マスクの着用 ・手洗いや手指消毒 ・咳エチケット ・こまめに換気 ・公共交通機関では会話は控えめに ・食事は大皿は避けて料理は個々に ・大声での会話や「献杯・返杯」は避けて ・テレワークやローテーション勤務 ・オンライン会議の推奨 □ 各店舗における適切な感染対策の徹底 				
	国の分科会のステージ区分	Ⅰ 散発的発生		Ⅱ 漸増	Ⅲ 急増	Ⅳ 爆発的拡大
	外出	「3密」の徹底回避		ガイドラインが遵守されていない酒類を提供する飲食店への外出自粛の検討・実施	夜間や酒類を提供する飲食店への外出自粛の検討・実施	昼夜を問わない不要不急の外出自粛の検討・実施
	休業等の要請	—	—	—	一定の業種 ※2 の休業、営業時間短縮の要請の検討・実施	
	会食	(共通事項に留意)	可能な範囲で規模縮小・時間短縮を	小規模グループかつ短時間で	家族以外での会食を控える	
	イベント等	(国の基本的対処方針、ガイドライン等に基づき対応)			開催・参加の再検討	開催・参加自粛
	県立学校	各福祉保健所管内の感染状況等を踏まえて判断 ※3				
	県立施設		開館		屋内施設の休館を検討	休館
	他県との往来	全国の感染状況と感染拡大のリスク等を踏まえて判断				

※1 判断指標については、①全療養者数 (特別警戒：105人以上)、②最大確保病床の占有率、③直近7日間の新規感染者数、④直近1週間と先週1週間の新規感染者数の比較、⑤感染経路不明割合 (特別警戒：50%)、⑥PCR陽性率 (特別警戒：10%以上) の6つの指標や入院中の重症者数等も考慮し、ステージを総合的に判断する。また、患者の発生が一部の地域に限定される場合は、当該地域のみを「注意」「警戒」とするなど、地域の実情に応じて柔軟に判断することがある。

※2 休業等を要請する「一定の業種」については、県内の感染事例や国の基本的対処方針等を考慮して決定するものとする。

※3 県立学校については、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づき、福祉保健所管内の感染状況等を踏まえた県教育委員会独自の基準に基づき、休業等を判断するものとする。

県内の感染状況を踏まえた対応方針、県民・事業者の皆さまへのお願い（3月22日～4月30日）

「感染症対応の目安」におけるステージ：注意（黄色）（令和3年3月19日時点）

○基本的な感染防止策の徹底等について

- （1）マスクの着用、3密の回避等を徹底してください。（2）接触確認アプリ「COCOA」をインストールしましょう。
- （3）感染者やその家族、医療従事者等に対し、誹謗中傷や差別的な行為を行わないようにしてください。

○事業者の皆さまへ

- （1）ガイドライン等に基づく感染防止対策（特に、従業員のマスク着用）を徹底していただくようお願いします。
- （2）特に、酒類を提供する飲食店の皆さまは、ガイドラインの遵守をお願いします。

1 外出について 自粛要請等はありません。基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

2 他県との往来について

- （1）旅行の際は、感染状況が落ち着いている地域を選び、混雑しない時期に、普段から接している仲間と楽しむようにしてください。
- （2）他県へ移動する際は、移動先の都道府県知事が出している要請やメッセージに沿って行動してください。
- （3）そうした対応が難しい場合には、旅行などでの移動は、慎重に検討してください。
- （4）発熱などの症状がある方や体調の悪い方は、他県との往来を控えてください。

3 会食について 以下の点に注意のうえでお楽しみください。

- （1）会話が主となる時間帯には、できる限りマスクの着用を励行するなど、飛沫感染の防止に努めてください。
- （2）特に、飲酒の場などでの「献杯・返杯」や「大声での会話」、「マスクを外してのカラオケ」など、感染リスクの高い行動は、控えるようお願いします。
- （3）年度替わりに行う「歓送迎会」、「花見」等における飲食の場では、（1）、（2）の対策を徹底してください。
※ 旅館やホテルで大人数の宴会を行う場合の注意点については、別紙「旅館・ホテル宴会場 ウィズコロナにおけるニューノーマル 土佐のおきやく八策」もご確認ください。

4 イベント等について 開催にあたっては、以下の点に注意したうえで、業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底してください。

- （1）人数の上限
・大声での歓声や声援等が想定されないイベント等（クラシック音楽コンサート、式典、展示会等）：収容率 100%
・大声での歓声や声援等が想定されるイベント等（ロック・ポップコンサート、スポーツイベント等）：収容率 50%
（5名以内の同一グループでは座席等の間隔を設けなくてもよい。その場合、収容率が50%を超えても可。）
- （2）全国的な移動を伴うイベントや、参加者が1,000人を超えるようなイベントの開催については、事前に県に相談してください。

5 県立施設について 業種別ガイドライン等に基づく感染防止対策を徹底したうえで、通常どおり開館しています。



利用者側

- 一策** 入店時のマスク着用、
手指のアルコール消毒の徹底
- 二策** 体温、体調チェックの徹底
本人に発熱や体調不良があるときはもちろん、同居の家族等にそうした状態の人がいる場合は勇気を持って参加しない
- 三策** 会食開始後しばらく食事に専念
例えば30～40分は食事を楽しむ
- 四策** 会食中の飛沫防止対策の徹底
会話をする際には、大声を避ける、マスク着用など
- 五策** 会食場の入退室時の感染防止対策
席を立つ時や、部屋を出る際にはマスクを着用、戻る際には手指のアルコール消毒の徹底（トイレ等や会食場を移る時も）
- 六策** 献杯、返杯はしない
- 七策** 会食場でのカラオケ利用は控える
- 八策** 極力小グループ、会場分散型での開催、
2時間以内に努める

施設側

- 一策** 入口等にアルコール消毒液、
体温測定器を設置
- 二策** 従業員の衛生、体調管理を徹底し、
必ずマスクを着用
- 三策** 早めの食事提供
安全に食事と会話の両方を楽しんでもらうため、お断りのうえ食事は 早めに提供し終えるよう努める
- 四策** 小規模・分散型の宴会場の提案
従来の定員スペースよりもゆとりをもった会食場の準備、難しい場合は予約の際に小グループに分かれることも主催者側へ提案
- 五策** 飛沫感染防止対策を考慮した
配席の工夫
違うグループ同士が近接しないレイアウトの工夫、間仕切り等の設置
- 六策** 大皿料理となる場合の工夫
接客係が取り分けたり、多めの取り箸や小皿を準備
- 七策** 会食場でのカラオケ利用の自粛要請
必要な場合は、1回毎に必ずマイクを消毒するなど、最大限の注意を
- 八策** 会食場の消毒・換気の徹底
拭き取り消毒、空気清浄機の設置、定期的な窓の開放による換気



高知家のみんな
事業者を応援！

「コロナに負けるな！高知家応援プロジェクト」



コロナによって特に影響を受けた事業者の皆さまを応援するため、
地産地消キャンペーン「コロナに負けるな！高知家応援プロジェクト」を展開

【Ⅰ. 県産品の購入を促進する地産地消キャンペーン】

- **高知の花応援キャンペーン【農産物マーケティング戦略課】**
県内直販所で花を購入した方を対象に、抽選で1,000名に3,000円相当のフラワーアレンジメントをプレゼント
実施期間：3/1～5/9 
- **水産物買って応援キャンペーン【水産流通課】**
県内量販店、鮮魚店で、県産水産物を購入した方を対象に、抽選で1,200名に5,000円相当の県産水産物をプレゼント
実施期間：2/20～5/9 
- **県産品地産地消キャンペーン【地産地消・外商課】**
県内量販店、小売店及び飲食店等が実施する「県産品地産地消キャンペーン」の開催に係る経費に対して、定額で支援
利用期間：2/1～5/9

※ 販売額の落ち込みが大きい品目等（重点支援品目）を活用した場合は2回目の補助金の活用も可能

【重点支援品目】

（農産品）ししとう、大葉、小なす、米なす、みょうが、花
（水産品）養殖魚（ブリ、タイ、カンパチ）
（加工食品）日本酒、土産物

など



【Ⅱ. 県内観光を促進する地産地消キャンペーン】

- **高知でお泊まりキャンペーン(クーポン型)【観光政策課】**
県内在住者等がオンライン旅行会社を通じて県内宿泊施設を予約する場合を対象に、9,000人泊分の宿泊割引クーポンを発行
利用期間：3/22～4/28(4/29チェックアウトまで)
- **高知観光リカバリーキャンペーン【観光政策課】**
県内在住者等が県内宿泊施設に宿泊する場合を対象に、交通費（鉄道、バス、タクシー等）として最大5,000円/人(台)を助成
利用期間：3/8～6/30(7/1チェックアウトまで)
- **貸切バス利用促進キャンペーン【交通運輸政策課】**
県内在住者の県内観光を促進するため、ガイドラインの遵守を要件に、貸切バスを借り上げる際に必要な経費を支援
利用期間：3/1～5/9



高知県への国からの供給量（4月分）：合計56箱（予定）

県内各市町村への4月配分の考え方

① 4月中に全市町村に配分（原則1箱以上）

※ 5町村で構成される中芸広域連合（計3箱）、大川村と本山町の連携（計1箱）など広域的な接種体制を構築する一部の自治体においては相当分

② 上記を踏まえた上で、高齢者人口による傾斜配分

③ 具体的な配分スケジュールは、各市町村の接種計画等に沿って調整

※ 各市町村への事前アンケートに基づき調整

県内各市町村への高齢者向けワクチンの配分について ②

R3.4月分

<各市町村への配分スケジュール> 高知県への4月分の供給は、県内高齢者人口の11%程度 (2.7万人/24.6万人)

供給時期	国からの供給量	配分先	
4/5の週	2箱 (975人分×2回)	高知市、土佐市	各1箱
4/12の週	10箱 (4,875人分×2回)	東洋町、室戸市、安芸市、高知市、本山町 (大川村分含む) 土佐町、仁淀川町、須崎市、宿毛市、大月町	各1箱
4/19の週	10箱 (4,875人分×2回)	芸西村、香南市、香美市、南国市、高知市、梶原町、四万十町 四万十市、土佐清水市、三原村	各1箱
4/26の週	34箱 (予定) (16,575人分×2回)	高知市 【12箱】 中芸広域連合 【3箱】 南国市 【2箱】 いの町 【2箱】	安芸市、香南市、香美市、大豊町 土佐市、日高村、佐川町、越知町 須崎市、中土佐町、津野町、四万十町 黒潮町、四万十市、宿毛市 各1箱

合計：56箱 (予定)
(27,300人分×2回)

【参考】市町村別配分量

高知市 (15)、南国市 (3)、安芸市 (2)、香南市 (2)、香美市 (2)、土佐市 (2)、いの町 (2)
須崎市 (2)、四万十町 (2)、四万十市 (2)、宿毛市 (2)

※ 中芸広域連合は5自治体分として計3箱、本山町は大川村分を含み計1箱、その他は各1箱
(奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村)

- ・ 高齢者向けワクチンについては、6月末までに全ての高齢者が2回接種できる量が国から供給される見込。
- ・ なお、3/12河野大臣会見において、「5/9までに全国で4,000箱を上限に供給する (※)」との意向が示されたが、3/12時点で高知県への具体的な供給量は未定。

※ 4,000箱=約390万回分、2回接種で約195万人分